

令和5年度 労働安全衛生大会 大会宣言

私たちビルメンテナンス業を含む第三次産業は、今年度から新たに始まった第14次東京労働局労働災害防止計画の中で、死傷災害が特に多い業種であるとされております。

協会ではこれまで、ビルメン体操の作成や安全セミナーの開催など、労災防止の取り組みを続けてまいりました。しかし、転倒災害は依然として多く、熱中症や墜落での死亡災害も発生しております。さらには、計画で重点事項とされているメンタルヘルスや化学物質による健康障害にも、対策が必要です。

第14次計画の“トップが発信！ みんなで宣言 一人一人が「安全・安心」”の精神に則り、事業主、労働者が一丸となって、労働災害撲滅に取り組むことを、ここに宣言いたします。

令和5年 10月 13日

公益社団法人 東京ビルメンテナンス協会

会長 佐々木 浩二